

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年3月20日

事業所名 キッズスタジオ オリーブの木

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	0	静かな環境の学習部屋と音を出しても良い活動スペースを分けている	静かな環境の学習部屋と音を出しても良い活動スペースを分けているが、完全に音が漏れないわけではないので、独立したスペースを確保する予定。
	2	職員の配置数は適切である	1	0	児童指導員3名、専門的な講師を配置している。児童指導員とは別に送迎スタッフがいる。	経済的に安定すれば、児童指導員や講師を増やす予定。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	1	階段を上がる時、降りる時、必要に応じて声掛けや補助をしている。	現在、2階なので階段を使用しています。1階に事業所を移転する予定。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1	0	活動の振り返りなど動画作成等しながらフィードバックをしている。目標を設定し計画を立て実行しています。	保護者に対しての配信をより積極的に増やしていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	0	1		この度が初めてなので、今後、活用していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0	1		この度が初めてなので、今後、活用していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	0	事業所の活動様子動画をアドバイザーに配信して、評価結果を業務改善に繋げています。	外部評価をしてもらえるために、アドバイザーだけでなく、専門的な講師を招いて業務改善につなげていく予定。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	0		専門的な講師を招いて研修等を行い、業務改善につなげていく。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	1	0	子どものニーズを積極的に聞き取り、計画を作成している。	保護者のニーズをより積極的に聞き取っていく。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	0		より分かりやすいシートを作成して活用する予定。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	0	職員でミーティングを行い、立案している。	議事録を残していく予定。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	0	利用者の成長に繋がるように、段階に応じて活動プログラムを組んでいる。	見える化にしていく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	1	0	個人の目標、1日の目標を決めて、積み重ねを大切に支援内容にしている。	学習定着度を向上する為に、ラーニングピラミッドを意識した取り組みを行い、子ども一人一人の力に繋がるようにしていく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	1	0	子どもの特性を把握し、集団活動に参加が難しい子どもは、個別活動で対応し、自信をつけて、徐々に集団に入れるように計画を作成している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	1	0	LINEを使用して前日に伝達を行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	0	ミーティングを行い、スタッフの振り返りを必ず行っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	1	0	個別支援記録、活動報告、動画や写真を保護者に転送し、改善につなげている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	1	0	日々の支援で子どもの変化に応じて計画の見直し、保護者と面談やLINEを使って情報交換をしながら同意を得たうえで変更するようにしている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	1	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	0		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	1	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	0	受け入れていない。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	1	相談員通しての情報交換や保護者からのヒヤリングを行い相互理解に努めている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	1		保護者の同意、要望があれば情報提供していく予定。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	1		専門機関と連携し、研修を受けられるように計画、実行していく予定。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	1	地域交流として一般の方も出演されるコンサートに参加している。フンデーダイニングで地域の方を招いておもてなしをして関わるようにしている。	今後も交流を持てる活動を企画したり、イベントに参加していく予定。
	27	自立支援協議会等へ積極的に参加している	0	1		積極的に参加していくように行動計画を立てていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	1	0	LINEを活用し、活動報告と写真や動画を送っている。保護者が来所された時や送迎時に活動内容を伝達し、状況や課題について共通理解を持つように努めている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	0	個別相談を受け付けている。希望がある時、行っている。	こちらかも様子を確認し、声をかけていく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1	0	入所する際に必ず説明している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	0	関わりの深い職員が対応。相談員からの助言を基に支援を行っている。LINEを使ってやりとりをしている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	0	コンサートやワンデーダイニングのイベントに招待し、保護者間の連携を支援している。	今後、食育に力を入れていくうえで、保護者向けの食育セミナーを定期的開催していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	1	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1	0		
	35	個人情報に十分注意している	1	0	活動報告として写真を送る際、許可無くSNSなどに載せないように伝えている。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	1	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	0	定期的にミニコンサートを開催し、地域の方々も招待し、交流を深めている。	今後も積極的に地域交流を図った活動を行う。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	0	資料を配布している。状況に応じてLINEで伝達することもある。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1	0	事前に避難方法を子どもに伝える。行った事を動画や報告文として保護者へ伝えている。	火災以外の避難訓練も定期的に行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	0	ワークシートを作成し、グループワークを行い、適切な対応へとつなげている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		1		アドバイザーから指示をもらいながら作成していく。